



第31回全日本スキー選手権郡上大会スノーボード競技

種目：ハーフパイプ



The 31th All Japan Championships HP in GUJO

開催要項

1. 主催 公益財団法人全日本スキー連盟
2. 主管 岐阜県スキー連盟 岐阜県スキー連盟中北濃ブロック協議会、郡上大会実行委員会
3. 後援 郡上市、郡上市教育委員会、郡上市スポーツ協会、郡上市スポーツコミッション
4. 協賛 (株)INPEX、(株)サムファイルド、新興自動車(株)、丸正建設(株)、ヨネックス(株)
保険相談オフィス、レンタルハウスシーターズ、八幡信用金庫
5. 協力 高鷲スノーパーク
6. 開催期日 2025年 3月1日(土)～ 3月2日(日)
7. 開催場所 高鷲スノーパーク
8. 競技種目 ハーフパイプ(男子・女子)
9. 日程

| 期 日 | 時 間 | 内 容 | 場 所 |
|---------|-------------|------------|-------|
| 3月1日(土) | 11:00～11:30 | 受付 | 大会本部 |
| | 11:45～12:25 | TCM | 〃 |
| | 12:45～13:45 | 公式トレーニング | パイプ |
| | 14:00～17:00 | 予選開始 | パイプ |
| 3月2日(日) | 9:30～10:00 | 決勝TCM | TCM会場 |
| | 10:15～10:45 | 公式トレーニング | パイプ |
| | 11:00～12:00 | ハーフパイプ男女決勝 | 〃 |
| | 競技終了後 | 表彰式 | 表彰式会場 |

※スケジュール・コース等は天候やコンディション等の都合により変更される場合がありますので注意すること。

10. 競技規則 ①この要項に定めた以外は、全日本スキー連盟競技規則及び国際スキー・スノーボード連盟競技規則に
②ドローについては、コンピュータードローとする。
11. 参加資格 ① 2025年SAJ会員登録及びSAJ競技者登録、FIS競技者登録を完了している者。
② 尚且つ、本年度全日本選手権参加資格条件を満たす者。(別紙参照)
③未成年者(満18歳未満)の出場については、保護者の同意が得られている者。
④スポーツ傷害保険またはこれに準ずる傷害保険に加入している者。
12. 年 齢 2024年12月31日付で参加資格を全て完了している13歳以上の者。
13. 表 彰 男女 1位～6位まで表彰する。
14. 参加申込 ① 申込締め切り 2025年2月20日(木)必着。
② 参加料 男女共10,000円
※申し込みを受け付けた者に対しては、理由の如何かを問わず参加料の払い戻しはできません。
③ 申込方法 デジエントリーで行う。
<https://dgent.jp/e.asp?no=2500031> QRコードの読み込みでもアクセスできます。
④ 競技についての問い合わせ先
郡上大会実行委員会事務局 TEL 070-4118-0122 FAX (0575)72-7000
15. 傷害処置 大会参加選手の事故による負傷に対し、主催者は応急処置は行うが、その後は各自で対処すること。
16. その他 ① TCミーティングには必ず出席すること。チームキャプテンが出席できない場合は、選手又は代理人が出席すること。
② ヘルメットやプロテクター及びブリーシュコードを正しく使用すること。
③ SAJ強化選手及びナショナルチーム所属選手を対象にマテリアルチェックを実施する。特に公式用品使用を遵守すること。その他の選手についても公式用品を使用することが望ましい。
④取得した個人情報、大会運営に関する業務以外には使用いたしません。
【本競技会は、日本アンチ・ドーピング規定が適用されます】
17. 大会書類 大会にて配布・掲示する書類(エントリーリスト、スタートリスト、リザルトなど)は、
以下URL(右記QR)にてオンラインの配布としますので、必ずダウンロードして下さい。
<https://lin.ee/kJF5ncg>



2024-25 第31回全日本スキー選手権大会
スノーボード競技出場枠

【アルペン種目】2025/2/27-28 PGS（北海道・阿寒）

- 1 FIS ポイントリストによる出場枠（No.10リスト：2月25日発行予定）
（アルペン各種目共通）男子 10.00 以上、女子 10.00 以上

- 2 SAJ ポイントリストによる出場枠（No.7リスト：2月25日発行予定）
（アルペン各種目共通）男子 10.00 以上、女子 10.00 以上
但し、1 項及び2 項は FIS/SAJ の有効なポイントリストを採用する。

- 3 加盟団体（都道府県・学連）に与えられる出場枠
各加盟団体に対しての推薦枠は、男女ともに特別に設けない。
但し、各加盟団体の判断において、技術・競技者としての資質について推薦に値する者がいる場合は、推薦することができる。
総エントリー一定員を100名とする。それを超える場合は、1 項及び2 項並びに4 項の基準を満たす者を優先とする。
加盟団体より推薦された者のうち、所持ポイントの高い者、次に年齢（同年齢の場合は月日）の若い者を優先する。

- 4 特別出場枠
 - ① 前年度の全日本選手権大会の当該種目、男女10 位までの入賞者及び前年度のジュニア選手権大会の当該種目、男女6 位までの入賞者
 - ② 外国人参加選手（但し、全日本選手権大会の表彰対象には含まない。）

- 5 基本資格
 - ① 出場競技者は、FIS 選手宣誓書、ポイント登録及びSAJ 会員登録並びに競技者登録を完了していること。
 - ② 出場競技者は、当該シーズンの始まる12月31日までに満15歳以上であること。

【ハーフパイプ種目】 2025/3/1-2 HP（岐阜県・郡上市）

1 FIS ポイントリストによる出場枠（No.10リスト：2月25日発行予定）

男子 10.00 以上、女子 10.00 以上

2 SAJ ポイントリストによる出場枠（No.7リスト：2月25日発行予定）

男子 10.00 以上、女子 10.00 以上

但し、1項及び2項はFIS/SAJの有効なポイントリストを採用する。

3 加盟団体（都道府県・学連）に与えられる出場枠

各加盟団体に対しての推薦枠は、男女ともに特別に設けない。

但し、各加盟団体の判断において、技術・競技者としての資質について推薦に値する者がいる場合は、推薦することができる。

総エントリー数定員を70名とし、それを超える場合は、ジェンダー別エントリーのパーセンテージにてポイント順に足切りをする。但し、ジェンダー別最低エントリー数を20名確保し、足切りを行う際、ゼロポイントの者が定員数に含まれている場合はゼロポイントの者でドローを行う。

1項及び2項並びに4項の基準を満たす者を優先とする。

加盟団体より推薦された者のうち、所持ポイントの高い者、次に年齢（同年齢の場合は、月日）の若い者を優先する。

4 特別出場枠

① 前年度の全日本選手権大会の当該種目、男女10位までの入賞者及び前年度のジュニア選手権大会の当該種目、男女6位までの入賞者

② 外国人参加選手（但し、全日本選手権大会の表彰対象には含まない。）

5 基本資格

① 出場競技者は、FIS選手宣誓書、ポイント登録及びSAJ会員登録並びに競技者登録を完了していること。

② 出場競技者は、当該シーズンの始まる12月31日までに満13歳以上であること。

【スノーボードクロス種目】 2025/3/28-29 S B X (新潟県・かぐら)

1 FIS ポイントリストによる出場枠 (No.1 リスト : 3月21日発行予定)

男子 10.00 以上、女子 10.00 以上

SAJ ポイントリストによる出場枠 (No.8 リスト : 3月21日発行予定)

男子 10.00 以上、女子 10.00 以上

但し、1 項及び2 項は FIS/SAJ の有効なポイントリストを採用する。

3 加盟団体 (都道府県・学連) に与えられる出場枠

各加盟団体に対しての推薦枠は、男女ともに特別に設けない。

但し、各加盟団体の判断において、技術・競技者としての資質について推薦に値する者がいる場合は、推薦することができる。

総エントリー定員を100名とする。それを超える場合は、1 項及び2 項並びに4 項の基準を満たす者を優先とする。

加盟団体より推薦された者のうち、所持ポイントの高い者、次に年齢 (同年齢の場合は、月日) の若い者を優先する。

4 特別出場枠

① 前年度の全日本選手権大会の当該種目、男女 10 位までの入賞者及び前年度のジュニア選手権大会の当該種目、男女 6 位までの入賞者

② 外国人参加選手 (但し、全日本選手権大会の表彰対象には含まない。)

5 基本資格

③ 出場競技者は、FIS 選手宣誓書、ポイント登録及び SAJ 会員登録並びに競技者登録を完了していること。

③ 出場競技者は、当該シーズンの始まる 12 月 31 日までに満 15 歳以上であること。

【スロープスタイル種目】 2025/3/3-4 S S (長野県・梅池)

1 FIS ポイントリストによる出場枠 (No.10リスト：2月25日発行予定)

男子 2.00 以上、女子 2.00 以上

2 SAJ ポイントリストによる出場枠 (No.7リスト：2月25日発行予定)

男子 2.00 以上、女子 2.00 以上

但し、1 項及び2 項は FIS/SAJ の有効なポイントリストを採用する。

3 加盟団体 (都道府県・学連) に与えられる出場枠

各加盟団体に対しての推薦枠は、男女ともに特別に設けない。

但し、各加盟団体の判断において、技術・競技者としての資質について推薦に値する者がいる場合は、推薦することができる。

総エントリー数定員を70名とし、それを超える場合は、ジェンダー別エントリーのパーセンテージにてポイント順に足切りをする。但し、ジェンダー別最低エントリー数を20名確保し、足切りを行う際、ゼロポイントの者が定員数に含まれている場合はゼロポイントの者でドローを行う。

1 項及び2 項並びに4 項の基準を満たす者を優先とする。

加盟団体より推薦された者のうち、所持ポイントの高い者、次に年齢 (同年齢の場合は、月日) の若い者を優先する。

4 特別出場枠

- ① 前年度の全日本選手権大会の当該種目、男女10位までの入賞者
- ② 外国人参加選手 (但し、全日本選手権大会の表彰対象には含まない。)

5 基本資格

- ① 出場競技者は、FIS 選手宣誓書、ポイント登録及びSAJ 会員登録並びに競技者登録を完了していること。
- ② 出場競技者は、当該シーズンの始まる12月31日までに満13歳以上であること。

【ビッグエア種目】2025/3/4-5 BA（長野県・梅池）

1 FIS ポイントリストによる出場枠（No.10リスト：2月25日発行予定）

男子 2.00 以上、女子 2.00 以上

2 SAJ ポイントリストによる出場枠（No.7リスト：2月25日発行予定）

男子 2.00 以上、女子 2.00 以上

但し、1 項及び2 項は FIS/SAJ の有効なポイントリストを採用する。

3 加盟団体（都道府県・学連）に与えられる出場枠

各加盟団体に対しての推薦枠は、男女ともに特別に設けない。

但し、各加盟団体の判断において、技術・競技者としての資質について推薦に値する者がいる場合は、推薦することができる。

総エントリー数定員を70名とし、それを超える場合は、ジェンダー別エントリーのパーセンテージにてポイント順に足切りをする。但し、ジェンダー別最低エントリー数を20名確保し、足切りを行う際、ゼロポイントの者が定員数に含まれている場合はゼロポイントの者でドローを行う。

1 項及び2 項並びに4 項の基準を満たす者を優先とする。

加盟団体より推薦された者のうち、所持ポイントの高い者、次に年齢（同年齢の場合は、月日）の若い者を優先する。

4 特別出場枠

- ① 前年度の全日本選手権大会の当該種目、男女10位までの入賞者
- ② 外国人参加選手（但し、全日本選手権大会の表彰対象には含まない。）

5 基本資格

- ① 出場競技者は、FIS 選手宣誓書、ポイント登録及びSAJ 会員登録並びに競技者登録を完了していること。
- ② 出場競技者は、当該シーズンの始まる12月31日までに満13歳以上であること。


アンチ・ドーピング

- (1) 本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール（ドーピング検査対象）大会です。
- (2) 本競技会参加者（未成年者を含む。以下同じ。）は、競技会にエントリーした時点で JADA 規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。（未成年者の同意書については(4)を参照）
- (3) アスリートには教育を受ける権利があります。


「全日本スキー選手権大会」の出場前にしておくべきアンチ・ドーピングルール

以下の行動を自信をもって行えますか？
ひとつでも「YES」と答えられないものがあつた場合は、
下記URLもしくはQRコードから教育特設ページを必ずご確認ください


1. 薬を使用する前に、Global DROで禁止物質を検索することができる
2. Global DROの結果や、専門家に相談した履歴を保管できる
3. TUEのルール、取得するための4つの条件を医師に説明できる
4. TUE申請書を不備なく準備し、適切な申請先に申請できる
5. ドーピング検査時の権利と責務を理解し、行動できる
6. サプリメントのリスクを正しく説明できる




禁止物質を検索
→確認→保管




TUEを
事前に申請




自信をもってドー
ピング検査に対応





サプリメント使用
のリスクを確認



「全日本スキー選手権大会」
教育特設ページ



公益財団法人 日本アンチドーピング機構
 

教育に関する国際基準において、ドーピング・コントロールの前に教育を受けることは原則として明記されています。以下のサイト、教材においてアンチ・ドーピング教育とスポーツの価値教育を受けたいうえで、アスリートは本競技会に参加して下さい。

https://www.realchampion.jp/who/national_outline/?utm_source=ski&utm_medium=youkou&utm_campaign=202312ski

- (4) 本競技会に参加する未成年の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。なお、親権者同意書フォームは JADA のウェブサイトよりダウンロードができます。

<https://www.playtruejapan.org/jada/ui8.html>

（シクミネットでの競技者登録時にアップロードした同意書でも代用を可とします。）

未成年の競技者はドーピング検査の対象となった際に、当該同意書を担当検査員に提出してください。なお、親権者の同意書の提出は未成年時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、既に提出済みであることをドーピング検査時に申し出てください。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

- (5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- (6) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- (7) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、JADA ウェブサイトにて確認して下さい。

<https://www.playtruejapan.org/>